

第26回 ジュニアサッカーフェスティバル 実施要項

[大会趣旨]

地域に密着した奉仕活動を推進する中で、青少年の健全育成を目的としてこの大会を実施する。

- ・ 大会を通じてサッカーの楽しさを味わう。 (子どものめあて)
- ・ 大会を通じて指導技術の向上をはかる。 (指導者のめあて)
- ・ 大会を通じて紳士的な応援を心がける。 (保護者のめあて)

1. 大会名 第26回 ジュニアサッカーフェスティバル
2. 主催 市川市サッカー協会4種委員会
3. 主管 市川市サッカー協会4種委員会 北部支部 中央支部
4. 期日・会場 2022年9月17日(土) 予備日18日(日)
1年生以下の部(21チーム) 若宮小学校(2面) 富貴島小学校
2年生以下の部(40チーム) 国分川調整池広場(3面) 国分小学校(2面)
3年生以下の部(33チーム) 柏井小学校(2面) 中山小学校 富貴島小学校
大野小学校(2面) 北方小学校

※予備日について

- ・ 日程の変更 3年 中山会場 19日
- ・ 会場の変更 3年 大野会場が大野学園で18日 午前中
入場 8:00 試合開始 9:00

5. 参加資格

- 大会参加チームは、市川市サッカー協会4種委員会に加盟登録すること。
- 大会参加者は、市川市サッカー協会4種委員会に個人登録すること。
- 大会参加者は全員、スポーツ安全協会傷害保険に加入すること。
- 大会参加者は全員、保護者の承諾を得ていること。
- 大会参加チームは、所定の大会申込手続きを終えたチームであること。
- 各学年とも複数チーム参加できるが、必ず参加チーム数と同じだけ審判員を確保すること。
- 大会参加チームは、感染防止対策を講じること。(松木杯に準ずる。)

6. 参加チーム

- (北部)・・・大柏 SC 柏井 SC 中山 FC 富貴島 FC FC八幡ビーバーズ 若宮エンジョイ
北方イレブン アレグリシモカイ FC
- (総武)・・・市川 MFC フォックス 市川中央 LK 大和田 SC 信篤 FC 稲荷木少年 SC
FC 鬼高 FC 平田
- (中央)・・・市川 KIFC 市川真間 DSC 国府台 FC 国分 SC 菅野 FC 中国分 LWFC
百合台 SC フォルマーレ
- (南部)・・・北浜 SSS 行徳 SC 新浜 SC FC.Lazo 市川 南行徳 FC 妙典キッカーズ
南市川 JFC

7. 競技規則

- 6人制サッカー 自由な交代とする。(交代して退いた競技者が、再び交代要員とし出場できる。
交代は主審の承諾を得る。) ベンチ入りの選手全員が出場すること。

○試合方法

◇1年生以下の部・・・12分1本（5チームリーグは10分1本）

◇2年以下の部・・・12分1本

◇3年以下の部・・・15分1本

○ピッチの大きさ

縦34～38m、横20～25mを基本とするが、会場の状況に合わせて設定する。

ゴールエリアとペナルティーエリアを兼ねて半径6m。センターサークルは半径4m。

【※ゴールキックの際、相手選手は、自陣のサイド（センターラインより）にもどること。】

FKは、4mの距離をとる。

○試合球は、4号球を使用する。

○各学年、4チームか5チームでのリーグ戦で実施する。

○リーグ戦の勝ち点は、勝ち－3点　引き分け－1点　負け－0点

順位決定は、勝ち点－得失点差－得点差－対戦結果による。

さらに順位決定がしない場合は、PK戦を行う。

PK戦は、ボールをセンターマークに置き、GKなしで行う。人数は6人。

ただし、1年生以下の部は、ゴールから10mのポイントで行う。

○ベンチに入れるのは、指導者3名と選手のみ。なお、試合中の指示は、ベンチ内の指導者1名のみが行うことができる。その態度は、常に紳士的であること。

ベンチ外からの指示は厳禁である。

○その他、日本サッカー協会「競技規則」によるが、1年生以下の部はオフサイド・ルールを適用しない。

8. 審判及び運営

○審判は、試合のないチームの2名で行う。（主審・副審の分担は2名で相談して決める。副審はベンチサイドを担当する。）

試合結果を速やかに会場責任者に報告する。審判は審判服を着用する。

○選手のユニフォームは正・副2着用意する。ビブスでもよい。

○ケガについては、応急処置を行うが、その後は、所属チームにおいて対応する。

○各会場で諸注意等の打合せを行う。

※国分川調整池広場会場のお願

・午前の部のチームは、朝8時からのグラウンド設営にご協力ください。

・調整池広場と道の駅いちかわの間の車道に車を停車させ、選手の乗降や荷物の積み降ろしをすることは厳禁です。

○会場には絶対に迷惑をかけない。ゴミは必ず持ち帰ること。

○学校敷地内（校門付近も含む）及び学校周辺は全面禁煙を守ること。

○各会場の駐車台数を厳守し、「駐車証」を必ずフロントガラス付近に掲示すること。

参加人数により駐車台数に若干の変更がありますのでご承知おきください。

近隣の商業施設への駐車は、迷惑になりますのでご遠慮ください。

○当日は、会場責任者の指示に従うこと。

9. 表彰 敢闘賞（各リーグ1位） トロフィー 賞状

10. 参加費 1000円（1エントリーにつき）※10日の代表者会議で徴収します。

11. 感染症防止対策（松木杯に準ずる）

○各チームは、試合前に①「市川市スポーツ施設利用における新型コロナウイルス感染拡大防止のためのチェックシート」及び②「市川市スポーツ施設使用者名簿」（感染する保護者も含める）を作成し、保管すること。

○保護者の観戦は可とするが、ソーシャルディスタンス（2m）を必ず守り、マスクを適宜着用し、会話を控え、蜜を避けること。

試合開始から終了までの流れは以下の通りとする。

○当日の自宅での検温に加えて、会場到着後、試合開始までに、再度非接触型体温計等で検温し、体調の最終確認をする。

○試合中の指導者及び控え選手用のベンチは、原則として各チームが持参したものを使用する。指導者及び選手は全員着席とする。

○試合前後の整列、握手を行わない。試合前時に両キャプテン、主審のみ集まり陣地を決定する。

○選手はキックオフ前にベンチより各ポジションに配置し準備する。

○試合終了時、選手はその場からベンチに引き上げ、即ベンチを撤収する。

○ベンチ内の監督、控え選手はソーシャルディスタンス（2m）を必ず守り、密着しない。

○監督やコーチの大きな声での指導や指示、選手の大きな声での応援は禁止とする。

○飲水用の容器は選手個人専用、審判員専用の水筒を一人1本を準備する。

やむを得ず、飲水用のペットボトル、氷単体、クーラーボックスを持ち込む場合は、使いまわしを避ける等の感染防止策を徹底すること。

その他

○各チームの荷物置場は、会場内でチーム同士が近づかないようにする。（チーム内の距離も含む）

○会場内での飲食のうち、食は感染拡大の危険があるため、会場内では禁止とする。

○会場内では常にマスクの着用をお願いします。特に試合を待つ間の過ごし方に注意して下さい。マスクをしていても、会話は控えめにお願いします。

○試合中の出場選手と審判はマスクの着用は自由とします。

○試合後にコロナウィルスの感染症状が確認された場合は、クラブ代表者を通じて大会事務局までお知らせ下さい。

13. 大会事務局 後藤 雅敏（北部支部支部長） 090-6796-3878〔携帯〕

14. 試合決定

連絡方法・・・協会HPに掲載します。

※事前メンバー表は、9月14日までに郵送で4種委員会事務所に送ること。